

# 広域避難者支援連絡会 in 東京 平成 28 年度事業報告書

平成 29 年 6 月

広域避難者支援連絡会 in 東京

## 1 連絡会の概要

(1) 名 称 広域避難者支援連絡会 in 東京

(2) 設立日 平成 25 年 5 月 22 日 (水)

(3) 事務局 広域避難者支援連絡会 in 東京 事務局  
東京ボランティア・市民活動センター 内 担当：加納、谷口、若林  
〒162-0823 新宿区神楽河岸 1-1 TEL 03-3235-1171 FAX03-3235-0050  
ホームページ <http://kouikihinan-tokyo.jimdo.com/>  
メール [kouikihinan@tvac.or.jp](mailto:kouikihinan@tvac.or.jp)

(4) 参加団体 14 団体。団体名は下記の通り (五十音順)。

荒川区社会福祉協議会  
いたばし総合ボランティアセンター  
AAR Japan[難民を助ける会]  
金光教首都圏災害ボランティア支援機構  
災害復興まちづくり支援機構  
さわやか福祉財団  
全労済 (全国労働者共済生活協同組合連合会)  
中央労働金庫  
東京足湯プロジェクト  
東京災害ボランティアネットワーク  
東京都生活協同組合連合会  
東京ボランティア・市民活動センター  
東京労働者福祉協議会  
連合東京

※29 年 2 月より、AAR Japan[難民を助ける会]が新たに参加団体に加わり、  
14 団体となっている。

## 2 連絡会の事業報告

### (1) 総会の開催

総会を2回開催し、平成28年度事業計画及び収支予算、規約の改正について審議した。

### (2) 定例会の開催

連絡会の構成団体が集まり、情報交換や企画検討を行う定例会を開催した（毎月1回開催）。

<実績>

第1回 4/14、第2回 5/12、第3回 6/8、第4回 7/14、第5回 8/4、第6回 9/8  
第7回 10/13、第8回 11/10、第9回 12/8、第10回 1/12、第11回 2/9、第12回 3/9

### (3) 当事者団体との協働事業

28年度に引き続き、都内にある避難当事者団体同士のネットワーク作りをさらに進めるため、この間連携している当事者団体と協働して広域での具体的な交流プログラムを2回実施した。なお、この事業をすすめるにあたり、合計13回の実行委員会を開き、企画の検討を行った。

<実績>

○避難者と支援者による2016ふれあいフェスティバル

日時：平成28年10月23日（日）午前10時30分～午後3時30分

場所：都立光が丘公園

参加者：565人（うち避難者247人）

○お正月準備の会 in 町田

日時：平成28年12月26日（月）午前10時30分～午後2時

場所：町田シバヒロ

参加者：297人（うち避難者161人）

○実行委員会の開催

第1回 5/18、第2回 6/23、第3回 7/1、第4回 7/19、第5回 8/18、第6回 9/6、  
第7回 9/27、第8回 10/13、第9回 10/20、第10回 11/2、第11回 11/24、  
第12回 12/6、第13回 1/6

※28年度は、埼玉や神奈川、千葉県の支援団体に声掛けを行い、関東圏でのつながりを強化した。

※広域で交流することで普段出会うことの少ない同郷の避難者と交流する機会となった。また、既に参加した避難者にとって広域交流会の開催が定着してきている。

※広域交流会を実施する上で、交流会開催地域（練馬区や板橋区、町田市）の様々な団体に資機材の提供を含めさまざまな支援を頂くことができ、それを通して広域避難者の問題をより多くの関係者に身近に感じて頂くきっかけとなった。

※2つの取組みとも実行委員会を設置し、広域避難者支援連絡会 in 東京も委員として参加す

るとともに事務局を担った。実行委員会を重ねることで、当事者団体のネットワークを深める場となった。

※ふれあいフェスティバルとお正月準備の会の内容や機能が重なってきている。お正月準備の会の目的が変わってきているところがあるので、再度、実行委員会で実施の検討が必要。

#### (4) 広域避難者支援ミーティング in 東京の開催

##### ①目的

避難者支援団体や避難当事者団体の交流、連携を促すための情報交換の場を提供し、様々な支援手法・アイデアの共有を通して、避難者支援団体によるさらなる支援の充実・工夫を図った。

##### <オープンミーティング 実績>

##### ○第13回広域避難者支援ミーティング in 東京（オープンミーティング）

日 時：平成28年9月16日（金）14時～17時

場 所：東京YWCA カフマンホール

内 容：避難者の状況について話題提供／パネルディスカッション「避難者のいま、支援者のいま」

参加者：当事者団体、支援者、被災者支援に関心のある方など119名が参加

※避難者の方と地域のつながりが求められてきていることから、第13回広域避難者支援ミーティング in 東京では一般の方々に向けて広域避難者について知って頂くことを目的に実施した。特に、連絡会参加団体に関わっている様々な団体に来て頂いた。

##### ○第14回広域避難者支援ミーティング in 東京（オープンミーティング）

日 時：平成29年2月1日（水）13時30分～16時30分

場 所：全水道会館 大会議室

内 容：支援団体から事例報告／参加者同士の情報交換

参加者：55団体83名（当事者団体7団体8名、支援団体35団体57名、連絡会13団体18名）

※第14回のミーティングでは避難者支援に関する支援者の姿勢について議論した。特に、震災から6年を目の前に、避難者と地域とのつながり作りをどのように作っているのかの事例報告、また、グループワークを通して、議論を深めた。今後は「避難者」が軸ではなく、「地域住民のひとり」を軸としながら避難者支援の様々なサービスやサポートを利用する形が良いなどの意見が共有された。

##### <クローズドミーティング 実績>

##### ○第15回広域避難者支援ミーティング in 東京（クローズドミーティング）

日 時：平成29年3月22日（水）10時00分～12時00分

場 所：東京ボランティア・市民活動センター会議室A

内 容：各当事者団体による現状ならびに29年度の活動予定の報告／質疑・意見交換

参加者：21 団体 24 人（当事者団体 10 団体 10 人、支援団体 11 団体 14 人）

※震災 6 年が経過する中で避難者が徐々に減っており、当事者団体の多くが 28 年度で活動を終了するかどうか議論があったが、多くの団体では 29 年度も規模を縮小したり、位置づけを修正しながら活動を継続する。福島県被災者同行会は活動を終了。

※当事者団体の活動が終了したり、規模を縮小したり、位置づけを変えるなどするなかで、連絡会 in 東京として、今後どのようなサポートをしていくことが必要なのか考える機会となった。

#### ○当事者団体同士の交流によるクローズドミーティング

No	日時	場所	参加団体
1	平成 28 年 6 月 29 日	新田住区センター	足立区新田ふるさと会、東雲の会、青空会、東京足湯プロジェクト、TVAC
2	平成 28 年 7 月 20 日	成増団地集会所	コスモス会、みちのくまほろば会、いたばし総合ボランティアセンター、TVAC
3	平成 28 年 9 月 23 日	町屋 6 丁目都営住宅第二集会室	町屋 6 丁目ミニサロン、東北の絆サロン FMI 会、荒川区社会福祉協議会、TVAC
4	平成 28 年 10 月 15 日	山田さん個人宅	青空会、福島県被災者同行会、TVAC
5	平成 29 年 1 月 28 日	駒込大観音光源寺	おちゃっぺ会、福島県被災者同行会、TVAC
6	平成 29 年 2 月 16 日	町田市市民フォーラム	東北の絆サロン FMI 会、足立区新田ふるさと会、コスモス会、東雲の会、いたばし総合ボランティアセンター、TVAC
7	平成 29 年 3 月 19 日	鷺宮都営住宅自治会	鷺ノ宮都営住宅自治会、コスモス会、東京都生協連、TVAC

※当事者団体同士がお互いのサロンに参加し合うことによって、互いのサロンの運営の仕方や地域の団体とのつながり方などを知る機会となった。

※市町村域を超えて、同郷の避難者が交流する機会となった。

### （５）情報発信

#### ①メルマガの配信

都内避難者支援団体の取組みを伝えるメルマガを配信した。

#### <実績>

メルマガ配信者：28 年度末 99 人（25 年度 43 人、26 年度 86 人、27 年度 95 人）

メルマガ配信回数：14 回

第 1 回 4/21、第 2 回 4/30、第 3 回 5/20、第 4 回 6/28、第 5 回 7/16、第 6 回 7/20、第 7 回 8/16、第 8 回 9/14、第 9 回 10/05、第 10 回 11/25、第 11 回 01/27、第 12 回 02/14、第 13 回 03/17、第 14 回 03/31

※メルマガの内容は、地域でのサロン情報、法律相談会や就職相談会情報、コンサート等への招待支援情報、広域避難に関するイベント情報、原発賠償説明会等の情報、助成金情報など

※昨年度はおよそ月に 1 回程度の頻度でメール配信を実施した。

#### ②ホームページでの情報発信

広域避難者支援連絡会 in 東京のホームページを更新し、広域避難者支援ミーティング in 東京の告知や開催報告、広域交流会の開催報告などを行った。

## (6) 勉強会の開催

広域避難者の現状や支援の取組みを学ぶための勉強会だが、今年度は実施することができなかった。

## (7) ネットワーク作り

### ①避難当事者団体とのバディ制の実施

連絡会の参加団体の中で、各々の避難当事者団体を担当するバディ制を実施した。

バディ担当者は、当事者団体の活動状況の把握とともに各種助成金の紹介やさまざまな支援の申し出の調整を行った。

### ②全国・他県の支援団体とのネットワーク強化

他地域の情報収集やネットワーク強化のため、全国レベルでのミーティングや近隣県で開催される情報交換の場に参加した。

### <実績>

#### ○福玉会議

日時 平成 28 年 7 月 7 日 (木)

場所 埼玉県労働者福祉協議会

#### ○関東避難者支援ミーティング (JCN)

日時 平成 28 年 7 月 8 日 (金) 13 時～16 時

場所 ベルサール東京日本橋 5 階 ROOM2

#### ○タケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラム 2016 第 1 回研修

日時 平成 28 年 7 月 11 日 (月) 13 時～18 時

場所 日本 NPO センター地下会議室

#### ○縁 joy 東北・実行委員会

日時 平成 28 年 10 月 27 日 (木)

場所 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

#### ○タケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラム 2016 第 2 回研修

日時 平成 28 年 11 月 12 日 (土) 13 時～17 時、11 月 13 日 (日) 9 時 30 分～15 時

場所 KKR ホテル熱海

#### ○福島県 復興支援員研修会

日時 平成 28 年 11 月 29 日 (火)

場所 コラッセふくしま (福島県福島市)

#### ○縁 joy 東北・実行委員会

日時 平成 28 年 12 月 2 日 (金)

場所 ちば市民活動・市民事業サポートクラブ

○縁 joy 東北 2016

日時 平成 28 年 12 月 17 日（日）10 時～15 時

場所 千葉市きぼーる

○第 5 回広域避難者支援ミーティング・全国

日時 平成 29 年 3 月 15 日（水）13 時～16 時

場所 東京 YWCA 会館 カフマンホール

○「避難者」とのかかわり～支援のかたち～（冊子）

作成 東日本大震災支援全国ネットワーク

内容 広域避難者支援連絡会 in 東京の団体紹介

③講師等対応

○AAR Japan 震災から 6 年「知ってほしい、あなたのそばにいる避難者のこと」

日時 平成 29 年 3 月 12 日（日）

場所 AAR Japan 会議室

○東日本大震災支援全国ネットワーク

日時 平成 29 年 3 月 15 日（水）

場所 東京 YWCA 会館 カフマンホール

○西東京市社会福祉協議会 孤立化防止事業勉強会

日時 平成 29 年 3 月 17 日（金）

場所 西東京市役所

（8）その他

①取材対応・調整

テレビ局・ラジオ局・新聞社等のマスメディアからの取材の問い合わせについて、取材先の調整もしくは、広域避難者支援連絡会 in 東京として取材対応を行った。

○NHK ラジオ「復興へのメッセージ」

日時 平成 29 年 2 月 18 日（土）06:10～

以上